

## 施設の子どもたちに外食経験を

ライオンズクラブが三気の里の入所者を招待

3月26日、三気の里の入所者など24人が「DAIKANラーメン」に招待されました。これは、熊本大津ライオンズクラブが「普段経験することが少ない外食の楽しみを味わってほしい」という思いから招待したものです。三気の里の入所者の皆さんは、熱々のラーメンをおいしそうに食べていました。



みんなおいしいラーメンをおかわりして、お腹いっぱいになりました

## 社会的問題の解決に取り組むNPOを支援

東京エレクトロン九州NPO等支援事業助成金贈呈式

3月18日、2013年度東京エレクトロン九州NPO等支援事業助成金贈呈式が東京エレクトロン九州(株)合志事業所で行われました。これは、地域の社会的問題の解決に積極的に取り組むNPOなどを支援するもので、町からは「NPO子どもサポート・みんなのおうち」が助成金を贈呈されました。



「NPO子どもサポートみんなのおうち」代表理事の江口竜一さん(右から2番目)

## 使わなくなった靴をアフリカの子どもたちに

大津北中学校スマイルアフリカプロジェクト

大津北中学校では、体育委員が中心となって「スマイルアフリカプロジェクト」を行っています。これは、サイズが合わなくなったシューズを「回収」し、裸足や裸足に近い状態で生活を余儀なくされている子どもたちに「寄贈」するものです。生徒たちは60足の靴に英語や日本語で書いたメッセージカードを1枚ずつ添えて送りました。



大津北中学校体育委員の皆さん。まだ使えるけれど、サイズが合わなくなってしまった靴をアフリカの子どもたちに送りました

## 県立大学の学生が地域福祉計画に提言

熊本県立大学との地域貢献研究事業

3月24日、町老人福祉センターで熊本県立大学の学生による大津町地域福祉計画に対する提言が行われました。町では昨年度、包括協定を結んでいる県立大学の石橋敏郎教授ゼミの学生と一緒に「地域福祉」に取り組んでおり、今回は学生たちがその研究成果を大津町地域福祉計画等推進委員会で発表しました。



提言書を手渡す県立大学総合管理学部の学生と、それを受け取る江口竜一委員長

## 今年も熱い戦いがはじまる

2014MFJ全日本モトクロス選手権シリーズ第1戦九州大会

MFJ全日本モトクロス選手権シリーズ第1戦九州大会が、4月5日、6日の2日間、HSR九州のオフロードコースで開催されました。5日はあいにくの雨でしたが、6日は天候に恵まれ、多くの人々が観戦に訪れました。目の前で繰り広げられる白熱した戦いに、会場は大いに盛り上がりました。



矢のようにコースを駆け抜ける選手たち

## 新しい教育委員が決まりました

教育委員長・委員長職務代理者の決定

3月19日の町議会本会議で、<sup>のうもりのりこ</sup>農守典子さん(矢護川)が新しい町教育委員に決定しました。また、3月27日に開催された<sup>こうしんぶお</sup>教育委員会会議で、<sup>しんどうせいし</sup>合志文夫さん(中島)が委員長に、<sup>しんどうせいし</sup>首藤誠治さん(大津)が委員長職務代理者に決定しました。



教育委員に任命された農守委員(左)

## 交通事故防止に尽力

大津町交通指導員委嘱状交付式

4月3日、大津町交通指導員委嘱状交付式が役場で行われました。指導員の任期は2年。街頭指導や各種イベントでの交通整理などを通して、指導員の皆さんは交通事故防止に尽力しています。この日は、新任1人を含む18人に家入町長が委嘱状を手渡し、激励の言葉を贈りました。



これからも交通事故防止のために頑張ってください

## 防犯ブザーを贈呈

新高校1年生(女子生徒)に対する防犯ブザー贈呈式

4月3日、大津警察署で新高校1年生(女子生徒)に対する防犯ブザー贈呈式が行われました。大津地区防犯協会連合会と大津警察署では、生徒たちに危機意識と防犯意識を高めてもらうことを目的として、この春入学した大津高校と翔陽高校の新1年生の女子生徒にハート型の防犯ブザー約300個を贈りました。



左から、翔陽高校の山田史郎校長、大津高校の緒方一夫校長、大津警察署の松本徹署長